

# 2020年度事業報告書

2020年4月1日から 2021年3月31日まで

特定非営利活動法人 その人を中心とした認知症ケアを考える会

## 1 事業の成果

- 1) 研修事業については、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、昨年2月下旬より、対面での研修や交流会を開催することが難しくなり、当法人でも、Zoom（オンライン会議システム）を用いたオンライン開催に取り組んできた。数年来継続してきた“実践者のためのパーソン・センタード・ケア連続学習会”実施は見合わせたが、そのうち、基本となる「認知症の治療とケア」、及び「パーソン・センタード・ケア入門講座」はオンラインで開催した。その他、当事者の猪鼻秀俊氏夫妻の講演とこれでのいいのバンドの演奏による公開講座や、会員の方々にゲストとして話題提供頂くオンラインのつどい等、年間計6回オンラインイベントを実施してきた。感染状況が落ち着けば、再び会場開催が望まれるところであるが、現状では、医療・介護現場に勤務する専門職や介護家族の参加が多く、会場や感染対策等、慎重に考慮し判断することが必要と考える。オンライン開催については、主催者・参加者共にオンラインに関する一定程度のスキルが求められ、今後に対応力向上に努めたいと考えている。その一方で、当会の場合は全国から入会して頂いており、オンライン開催になったことで、地域を越えて、交流し意見交換できることは大きな利点と言え、今後も有効活用できるよう、さらに模索を続けたいと考える。
- 2) 健康事業では、昨年度も、国立市の居場所づくり事業ひらや照らすにおけるメモリーカフェを主催、運営した。緊急事態宣言期間を除いて昨年度は計7回開催、のべ80名近い市民の方々に参加頂いた。開始から約3年が経過し、計33回開催、市民の方々からも高い評価を得ている。認知症がはじまっても安心して参加できる場、交流を楽しめる場として今後も継続が望まれている。
- 3) DCM支援事業については、独自の事業ではないが、講師依頼を受け、地元の認知症介護指導者の方々と共に、DCMを用いた新潟県認知症ケアアドバイザー派遣事業報告会に協力させて頂いた。
- 4) 調査研究事業では、“VIPSですすめるパーソン・センタード・ケア第2版”の翻訳作業に取り組み、翻訳会議を計50回実施した。同書は2021年6月発行予定である。
- 5) 交流事業では、昨年度より始めたつどいは1)事業に移行し、オンラインのつどいとして、会員中心に介護家族や専門職の方々約50名に参加いただいた。その他、年2回のニュースレター発行、ホームページに年間約20回、活動案内や活動報告、関連情報等を投稿、発信した。
- 6) その他、熊本県の豪雨災害への支援金募金活動を行い、認知症介護指導者の会による仮設住宅での相談交流を目指したカフェだんだんの活動資金としてご利用頂いた。
- 7) 運営面では、研修開催の制限や縮小により、講師依頼や事業参加者が著しく減少し、それに伴って収益も激減した。持続化給付金の対象となり申請し受給したが、感染収束の見通しがつかない中、次年度以降も収益の増加が見込めず、事業の継続のためには、管理費等の経費削減が必要と考えている。

2. 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び	事業費の金額(千円)
1) 認知症ケアに関わる様々な専門職による、その人を中心とした認知症ケアに関する研究会・学習会事業	1. 認知症ケア研修 小山恵子氏 2. パーソン・センタード・ケア入門～内田達二氏 3. 公開講座 猪鼻秀俊氏夫妻&これいいのバンドの皆様 3. オンラインのつどい 石原哲郎氏、桑野康一氏、中川経子氏 4. 講師派遣 豊島区、新潟県	11月 12月 10月 8月、9月、2月 10月、3月	Zoom (オンライン会議システム)によるオンライン開催 " " " 豊島区 オンライン開催	のべ60名	東京都ほか各地の認知症ケアに関わる専門職、家族ら約130名	160
2) 健康増進事業	1. くにたちひらや照らす～メモリーカフェ開催協力	1月、2月、7月～3月	国立市	のべ22名	地域住民、高齢者のべ約80名	20
3) 認知症ケアマッピング支援事業	1. DCM 地区活動支援 (新潟県認知症ケアアドバイザー事業報告会に協力)	3月	オンライン開催	のべ1名	認知症ケア事業者約30名	10
4) 認知症ケアの質を向上させるための調査・研究事業	1. VIPS ですすめるパーソン・センタード・ケア第2版翻訳及び翻訳会議50回	4月～3月	国立市、オンライン会議	のべ50名	認知症ケアに関わる専門職・一般市民	10
5) 情報提供および交流事業	1. ホームページにて情報提供。 2. ニュースレター発行	随時 4月、10月	国立市ほか	のべ25名	ケア専門職ほか一般市民 会員のべ250名	1
6) ほかの必要な事業	1. 熊本県豪雨災害支援金募金	8月	オンライン募金	5名	熊本県被災者の方々	3